

## 2月 月例会報告

【日 時】令和 8年2月28日 (土曜日) 13時から17時  
【会 場】中央区・月島区民館 【参加者 14名 リモート参加者 5名】

### 第一部 【研究発表と懇談会】

#### 1. 研究発表 題名：「大野東人と多賀城 『続日本紀』と「多賀城碑」から」 國枝 浩氏

##### (1) 説明趣旨：

発表の動機は、「『続日本紀』を読んでいいたときに抱いた二つの違和感」

① 柵と城は区別する必要があるのではないか、

② 大野東人は(多賀城とのかかわりがあるのかどうか、あるとすればどのような)から始まる、でした。

##### (2) 発表項目：

疑惑の対象と根拠、①柵と城の違い、②多賀城と東人、等でした。

##### (3) 発表内容：

各項目について、レジメと史資料(多賀城碑文と東北地方の関連地図、東人と柵・城の関連年表)を使って説明がありました。

まとめとして、①『続日本紀』に基づくと「柵」と「城」の時代は明白に異なる、②東人が多賀「城」に関わったのは738年からの三年間だけ、③碑文には後世の知見が前代に混入、でした。

##### (4) 論点・質疑：

柵・城の造営主体が蝦夷か大和朝廷かを巡る意見が大半を占めました。

なお、①木製の柵は腐食するため、出土例が殆どないことが問題を複雑にしているとのことでした。

②「碑文には後世の知見が前代に混入」との知見は極めて重要な指摘です。

③菊地氏より「多賀城碑」には大野東人が多賀城を作るとは書いて無いとの発言がありました。

(発表65分、質疑25分)

### 【懇談会】「魏志倭人伝解釈について」 参加者によるデスクッション

会報225号に掲載の橋高修氏論稿〔「魏志倭人伝」帯方郡から狗邪韓国行程文の解釈〕と、

226号掲載の村田智加子氏の反論論稿をめぐって活発な討論会が行われました。特に、行程文の

「從郡至倭循海岸水行歷韓國乍南乍東到其北岸狗邪韓國」と「南至邪馬壹国女王之所都水行十日陸行一月」をどう読み解くかで、会場参加者を中心に「賛同と反対」の相対立する主張がぶつかり合いました。

この討議は4月度例会に引き継がれます。

(65分)

なお、これに先立ち、倉沢良典氏が「古代史考察の論文作成をめざして」を配布して簡潔に説明されました。

### 第二部 【勉強会と読書会】

新保 高之氏

#### 1. 【勉強会】 題名：『ここに古代王朝ありき 耶馬一国の考古学』 その5

##### (1) 説明対象：

第三部〔説話の考古学〕の第二章〔銅鐸圏の滅亡〕と第四部〔失われた考古学〕の第一章〔古墳の考古学〕

なお、冒頭に、前回履修の「室見川銘板」に関する古田説(倭国製)に対し、清朝製説が有力との服部静尚氏の指摘が紹介されました。

##### (2) 説明内容：

①〔銅鐸圏の滅亡〕先生は、『記・紀』の記事を引用されつつ考古学的知見等を基に、銅鐸圏が外部勢力

(近畿天皇家)の侵略によって消滅していく過程を解明されています。また、②〔古墳の考古学〕先生は、

古冢時代から古墳時代へと文化特徴が九州では連続するが、近畿では断絶していることを論証され、

この結果、応神～雄略の各「天皇陵」を五世紀の倭の五王と結びつけてきた、考古学上の時間帯の定点は

崩壊したと指摘されています。さらに、ヤマトタケル説話や「倭の五王」問題、「天皇陵」に関する宮内庁と

の書簡交換にも言及があります。③これらに関し、各章・節の要点事項の説明がありました。

##### (3) 重要事項・質疑等：

①これまで絶対年代に結びつけてきた、漢鏡と魏鏡及び「倭の五王」と近畿「天皇陵の比定」は崩壊した。

②近畿「天皇陵古墳」は、巨大ゆえに南朝系列下の「倭の五王」たりえない、

③「多元史観」の現実「九州王朝圏」と「近畿天皇家圏」の二元対立が焦点になっている、

などがありました。(解説・質疑25分)。

#### 2. 【読書会】 題名：『日本書紀』「雄略紀 新規その5」

##### (1) 対象：

二十一年三月～二十三年八月条でした。この間の主な出来事としては、①百済の復興援助、②白髪皇子を

皇太子に/水江浦嶋子伝説、③東城王を百済国王に、④筑紫の船師等が高麗を攻撃、⑤雄略天皇が崩御・遺詔、

⑥征新羅將軍・吉備臣尾代の奮戦、等でした。

##### (2) 履修内容：

①各年条の記事について、原文を示し付注を説明後に現代語訳文の朗読があり、②最後に「トピック④」

として、「雄略紀」に現れる地名(人名・役職名を含む)を抽出と簡単な説明がありました。

##### (3) 質疑等：

①『書紀』中では雄略の遺詔は極めて異色なこと、②この紀はa群の始めに位置し記事内容が豊富で

分析対象として最適かも、などがありました。

(説・質疑25分)